

教員会議（1901回）・研究科委員会（524回）議事要録

日 時：平成31年4月10日（水）13時35分～15時55分

場 所：人間発達文化学類大会議室

開会に先立ち、新任の小松信哉准教授、特任教授として採用の片寄 一氏、栞田惣男氏、学類附属となった学校臨床支援センターの青木真理教授、岸 竜馬准教授から、それぞれ挨拶があった。

【確認事項】

「教員会議(第1815回)・研究科委員会(第523回)」及び「教員会議(第1816回)」の議事要録(案)について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 人事について

(1) 平成31年度各種委員会委員について（資）

中村(恵)評議員から、資料に基づき、国際化推進委員の追加、学校支援対応グループの削除等の変更点の報告、並びに名簿の空欄の箇所については早急に届け出願いたい旨の依頼があり、提案のとおり承認された。

(2) 名誉教授の称号授与について【学類推薦】（資一回収）

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 教務委：

(1) 非常勤講師の任用について（資）（発議）《投票》

学類長から、今回の任用については3件であるが、3件のうち、精神医学、障害児病理については、当該分野の教員が不在であること、また、いずれの案件も領域Bの教員を中心に資格審査を進めることになるため、通常であれば3件それぞれについて、調査委員会を設置して審査を行うところではあるが、以上の事情を鑑みて今回については、調査委員会を一つだけ設置して、その委員会で3件の審査を行うこととしたい旨の提案があり、承認された。

なお、調査委員会の設置形態以外は、通常の資格審査と同様に進めることとなる旨の補足があった。

次いで、今回の人事について報告願いたい旨の発言があり、当該領域の生島教員から、選定の経緯と結果について資料に基づき説明の後、資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができなかったため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、「学校臨床心理専攻（領域B、精神医学特論、臨床心理学特論Ⅱ、障害児病理特論）」は、当該分野あるいは当該関係分野から生島 浩、当該領域から渡辺 隆、当該領域以外の領域から鶴巻正子、谷 雅泰各委員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、飛田操教員を選出することとなった。

(2) 2019年度非常勤講師計画の変更について（資）

原野委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 教育研究評議会：第317回(3/19) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

(審議事項)

(1) 平成31年度国立大学法人福島大学年度計画について

(2) 学内規則等の制定について（戻り報告）

- (3) 福島大学の新教育制度 2019 について（継続審議）
- (4) 学内規則等の制定について（年度未改正（学則改正を踏まえた規則等改正））
- (5) 教員選考審査について
（報告事項）
- (1) 平成 31 年度学類の年度計画について
- (2) 今後の自己点検・評価の進め方について
- (3) 就業規則の一部改正について
- (4) 労使協定の締結について
- (5) 研究推進戦略の策定について
- (6) 平成 30 年度研究倫理教育の実施状況について
- (7) 平成 31 年度予算配分について
- (8) 平成 31 年度学長裁量経費（機能強化対応経費）等の配分について
- (9) 平成 32 年度入試における東日本大震災（原発事故含む）及び激甚災害において被災された方
に対する検定料の免除について
- (10) 平成 30 年度期末監事監査実施計画について
- 2. 運営会議：第 122 回(3/26) 資料：「教職員専用総合案内を参照」
- (1) 福島県と福島大学との職員の駐在に関する協定を変更する協定書について
- (2) 学生募集促進等のための「学類長裁量経費」の追加配分に係る報告等について
- (3) 資格取得に関する基本的な考え方について
- (4) シンボルマークの説明文変更について
- (5) その他
 - ① 2月の電気・ガス・水道の使用量について
- 3. 運営会議：第 123 回(4/9) 資料：「教職員専用総合案内を参照」
- (1) 平成 31 年度「研究計画調書」について
- (2) 科研費の適正執行等に関する説明会について
- 4. 入試委：
 - (1) 平成 31 年度福島大学人間発達文化学類入学者の決定について（資）
川田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- 5. 学生生活委：
 - (1) 平成 30 年度授業料未納による除籍について（資）
角間委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、指導教員に対し未納者の状況に
ついて、事前の情報提供の必要性について発言があり、委員会で検討することとし、了承された。
 - (2) 2019 年度コース（旧オリエンテーションクラス）の決定について（資）
角間委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- 6. 広報・情報管理委：
 - (1) 平成 30 年度実施の学類模擬授業について（資）
今尾委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- 7. 教務委：
 - (1) 学生の異動（休・退学）について
原野委員長から、休学者 5 名、退学者 2 名、除籍者 1 名について報告があり、了承された。
なお、除籍者 1 名については、在籍期間満了で授業料は納入済みのため、退学か除籍のどちら
かとなるが、本人が除籍を希望したとの補足があった。
 - (2) 編入学・学士入学生の単位認定について（資）
原野委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
 - (3) L（学習）ポートフォリオ，キャリアカルテ，教職履修カルテの使用と各場面における面談
について（資）

原野委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

8. 学類長：

(1) 附属学校園教員採用人事について

各附属学校長から、4月1日付け教員等の人事異動について、それぞれ報告があった。

これに対し、附属学校への転入者については、厳しい状況にある現状を副学長等へ伝えてもらいたいとの発言があり、学類長からは、学類として関係者へ伝えていくこととしたい旨の発言があった。

(2) 教員業績評価シート作成について (資)

学類長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(3) 教員の外国出張について

学類長から、以下について学類人事委員会で承認したとの報告があり、了承された。

高橋 優 2019.4.30～2019.5.8 ドイツ 個人研究費

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 教務委：

(1) 研究指導教員の変更について (資)

原野委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 入試委：

(1) 平成31年度福島大学大学院人間発達文化研究科入学者の決定について (資)

川田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

2. 教務委：

(1) 学生の異動 (休・退学) について

原野委員長から、休学者1名、退学者1名について報告があり、了承された。

3. 学生生活委：

(1) 平成30年度授業料未納による除籍について (資)

角間委員長から、標記について該当者無しの報告があった。

(アナウンス)

①緊急時連絡情報の更新について (学類長)

変更があった場合及び新任教員は、支援室に連絡願いたいとのアナウンスがあった。

②2019年度個別試験等の専門委員及び調整委員等の選出について (入試委)

標記について、選出を依頼するので協力願いたいとのアナウンスがあった。

③2019年度学生募集要項等の修正について及び④2019年度福島大学大学院人間発達文化研究科 (修士課程・専門職学位課程) 学生募集要項の修正について (入試委)

標記について、編入学及び学士入学学生募集要項の修正及び大学院修士課程・専門職学位課程の学生募集要項の修正について、関係する各教員の連絡BOXに昨年の要項を配付したので変更点を4月22日までに入試課にお知らせ願いたいとのアナウンスがあった。また、今年度から一般入試と推薦入試Iについては、Web出願の導入をHPでも予告しているが、募集要項をどのような形で公表するかは未定である。内容確認については、例年同様紙ベースお願いすることとなる旨のアナウンスがあった。

次いで、広報・情報管理委員会から、5月9日に大学院説明会を実施するので、学生へ周知願いたい旨のアナウンスがあり、学類長からも各教員から広く周知願いたい旨の依頼及び大学院全

体の定員充足状況について報告があった。

⑤人間発達文化学類ウェブサイトの更新と「お知らせ」の活用について（広報・情報管理委）
標記について、活発に活用したいため情報提供願いたい旨のアナウンスがあった。

⑥専攻外卒論の手続き等について（資）（教務委）
標記について、資料に基づきアナウンスがあった。

⑦シラバス修正依頼について（教務委）
標記について、該当の教員については、4月26日までに対応願いたい旨のアナウンスがあった。

※次回の教員会議は、令和元年5月15日（水）13：30から開催することとした。